

## 請願第2号

### 「正しい日本地図」を活用した教育の推進を求める請願

#### 1 要 旨

これからの国際社会を生きる福井県の子供たちが、日本の領土について正しく理解し、国際社会に生きる日本人として自覚と誇りを持てるよう、領土に関する充実した教育を受ける必要があることから、県内公立小中学校の各教室に「正しい日本地図」を設置し、教材として活用するよう求める。

#### 2 理 由

独自に県内公立小中学校を対象として、学校内で掲示されている日本地図について調査したところ、教室内では、日本地図を常時掲示していない学校や、離島が別枠で記載された地図を使用している学校が多数であることが確認された。

子供たちが、日本の領土の位置や領域の範囲、また、隣国との距離を正確に把握し、他国との間で解決すべき領有権の問題について、我が国の正当な主張の理解を深めるためには、日本の領土が正しく表現されている地図、すなわち竹島や尖閣諸島等の離島が正確な位置に表示されている地図に常日頃から親しみ、「にほんのかたち」として視覚的に地形を学ぶことが必要であると考えます。

#### 3 提 出 者

自由民主党福井県支部連合会 青年局長 牧野秀仁  
自由民主党福井県支部連合会 青年部長 山崎利昭

#### 4 紹介議員

山岸猛夫、田中敏幸、斉藤新緑

#### 5 受理年月日

平成27年6月17日